

2025

HALZ 社内報 社員の趣味シリーズ Vol.1

iii HALZ

JULY 28 NOW AND FUTURE

PEOPLE

松原可和さん 趣味：釣り

HALZ 松原可和さん 釣りから始まり準備から料理まで！まさに「釣りの世界」の住人

今回から始まりました、HALZ社員の趣味シリーズ！

第1弾はHALZの松原可和さんです。

そんな松原さんの趣味は「釣り」なのですが、皆さんは釣りに対してどのようなイメージをお持ちでしょうか？そして松原さんが釣りを始めたきっかけは何だったのでしょうか？なぜ釣りが好きなのか、またどんな魚を釣るのかについても気になるところです。

そんな疑問を解消するため我々スタッフは松原さんにインタビューをして参りました！



ぜひ最後までご覧下さい！

WHY

どんどん広がる「釣りの世界」 釣りにはまった理由

質問：どうして釣りが趣味に？ どちらで釣りをすることが多いのですか？

きっかけは8年前、弟が仕事関係の釣りグループに入っていて、「人数が足りないから来てくれ」と誘われて参加したことでした。

最初は軽い付き合いのつもりだったんですけど、気づいたらすっかりハマってしまって。今では常連どころか、1人でもふらっと行っちゃうくらいです（笑）なぜハマったのかというと採取とか狩猟系って僕にとってすごく楽しいんです。

今通っている「みうら海王」という、神奈川県三浦市にある海上釣り堀では、釣った分はすべて持ち帰れるので、釣れば釣るほど成果があるっていう感覚がたまなくて。時期によって放流される魚が変わるので、毎回違う魚に会えるのも魅力です。クエみたいな高級魚が釣れたときなんて、「やったー！」という達成感がすごいですよ。それに、YouTubeで調べながら色々勉強して、餌の準備から魚の調理まで全部自分でやるようになりました。釣って終わりじゃなくて、その前の準備から後の料理まで含めて「釣りの世界」がどんどん広がっていく感じが、本当に面白いんです！

TIME

釣り人の朝は早い 釣りの1日のスケジュール

質問：釣りの1日のスケジュールを教えてください！

朝は3時半に起きて、現地には5時半に着くようにしています。釣り自体はだいたい12時半か1時くらいまで。現地に着いたら、まずビールを1本。早朝の海風を浴びながら、缶ビールを開けてスタートする瞬間がもう最高で……帰る頃にはちょっとといい気分になってることもあります。釣りが終わったら、すぐに家に帰って魚をさばきます。正直、体はクタクタなんですけど、「早くさばいて、早く食べたい！」って気持ちのほうが勝っちゃって…この前なんて、さばき終わったのが夜の12時。でも釣れたての魚の歯ごたえと美味しさは格別で……もうスーパーの魚には戻れません。

釣りの1日スケジュール

- 3:30 起床 ☀️
- ↓ 移動
- 5:30 釣り堀 ⚓
- ↓ 船を待つ
- 7:30 船に乗る 🚤
- ビールで乾杯 🍺
- ↓ 釣り
- 13:00 釣り終了 🎣
- ↓ 帰宅
- ~0:00 魚を捌く 🐟

PICTURE

プロ顔負けの釣りの腕前と料理

松原さんの釣った魚、作った料理を写真で紹介！



↑ 大漁（みうら海王にて）
ヒラメとタイの昆布締め ↓



釣った様々な魚たち ↑
↓ ブリと大根のカルパッチョ



WHAT

失敗やハプニングが多い釣り それでもやめられない

質問：今までで一番うれしかった釣果と失敗やハプニングがあれば教えてください

やっぱり、70センチのワラサを4本連続で釣った日ですね。完全に“ひとり舞台”みたいな感じで、周りからも「おお～！」って声が上がっていて、ちょっとしたスター気分でした。それと、クエを釣り上げたときも印象に残っています。天然ものだと1メートルを超えて、1キロ1万円以上するような超高級魚です。僕が釣ったのは50センチくらいで、2キロ弱でしたが、それでも釣れた瞬間の達成感は今でも忘れられません。

一方で失敗やハプニングとしては何十回も行っていますけど、自然相手なんで、全然釣れない日もあります。水が澄んでいると魚の姿が見えるので、「今日はダメだな」とすぐにわかる。でも逆に、エサをくわえる瞬間が見えたときはテンション爆上がりですね！あと、忘れられない“事件”といえば……竿です。これまでに4本買って、そのうち2本は魚に持っていました。外海で釣っていたときに、急に魚がグッと引いて、竿がスープと海の中へ。「あれ、竿どこ？」って思ったら、もう沈んでました（笑）。

PICTURE

釣りで子供の成長を実感。そして「HALZ」に釣りを！

質問：誰と釣りに行くことが多いのですか？ またやっていきたいことがあればぜひ！

以前は娘とよく一緒に行ってました。中学生までは一緒に釣りについてきてくれて、「ブリ」っていう引きの強い魚を釣り上げたこともあって、あのときは本当に誇らしかったですね！

最近はもう付き合ってくれなくて、ちょっと寂しいですけど…（笑）

それと、去年入社したばかりの頃、釣り好きって話をしていたら、藤田さんや橋本さんと盛り上がって、平日に3人で釣りに行つたこともあります。藤田さんはタイを何匹も釣って、橋本さんも2匹持つて帰っていました。しかし僕だけ*坊主だったんですけど…

そしていづれはいつか社員旅行とかでみんなで釣りに行けたらいいなと思っています。釣った魚を宿でさばいて、酒飲みながら食べられたら……絶対楽しいですよ！

*坊主：1匹も釣れないこと

まず初めに、お忙しい中インタビューにご協力いただいた松原さん
そして取材の際にサポートしてくださった鳥居さん
お二人とも本当にありがとうございました！

インタビューの感想としてはインタビュー中に魚の名前があまりに多く、「釣り」の世界の奥深さと楽しさをじわじわと実感することができました！
松原さんの語りから伝わってくる情熱とリアルな描写に、
「釣りってこんなに面白そうなんだ……！」

と驚かされました。今回の取材を通して普段知ることのできない松原さんの“休日の素顔”を垣間見ることができ、広報担当やHALZの仲間としても嬉しい、ありがたいと感じています。改めまして、貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。

この「趣味シリーズ」社内報では、これからも社員の皆さんのが
“楽しい一面”

をご紹介ていきたいと考えています。私自身はもちろんですが、
それ以上に藤田さんが「社員同士のつながりを深めたい」
と強く願っておられ、この取り組みを後押ししてくださいます。
今後とも、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

HALZ 潘

MORE

紹介できなかつた松原さんの写真たち！



またまた大漁(みうら海王にて)



大きなヒラメ